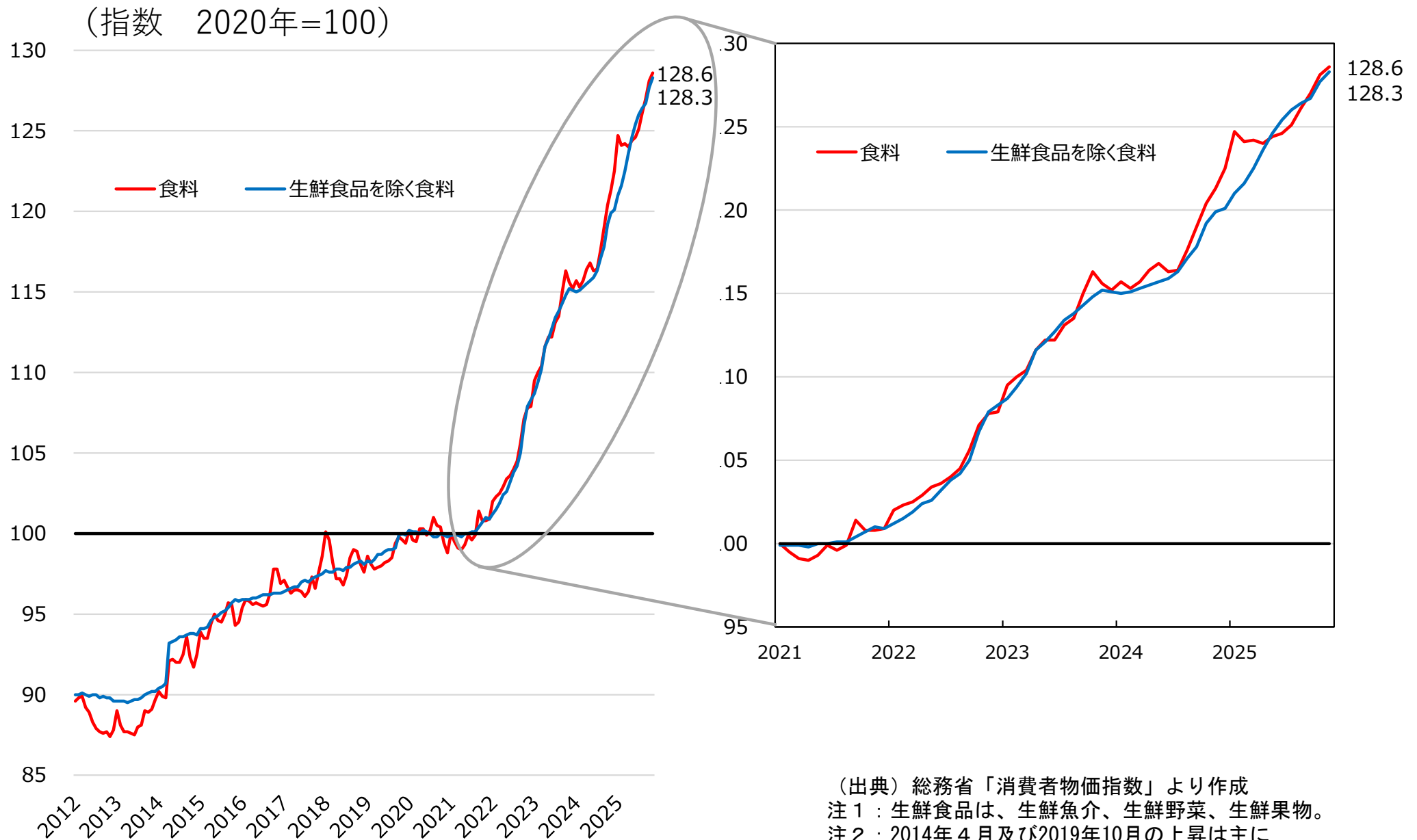


食品価格の動向（日本）

令和7年11月



(出典) 総務省「消費者物価指数」より作成

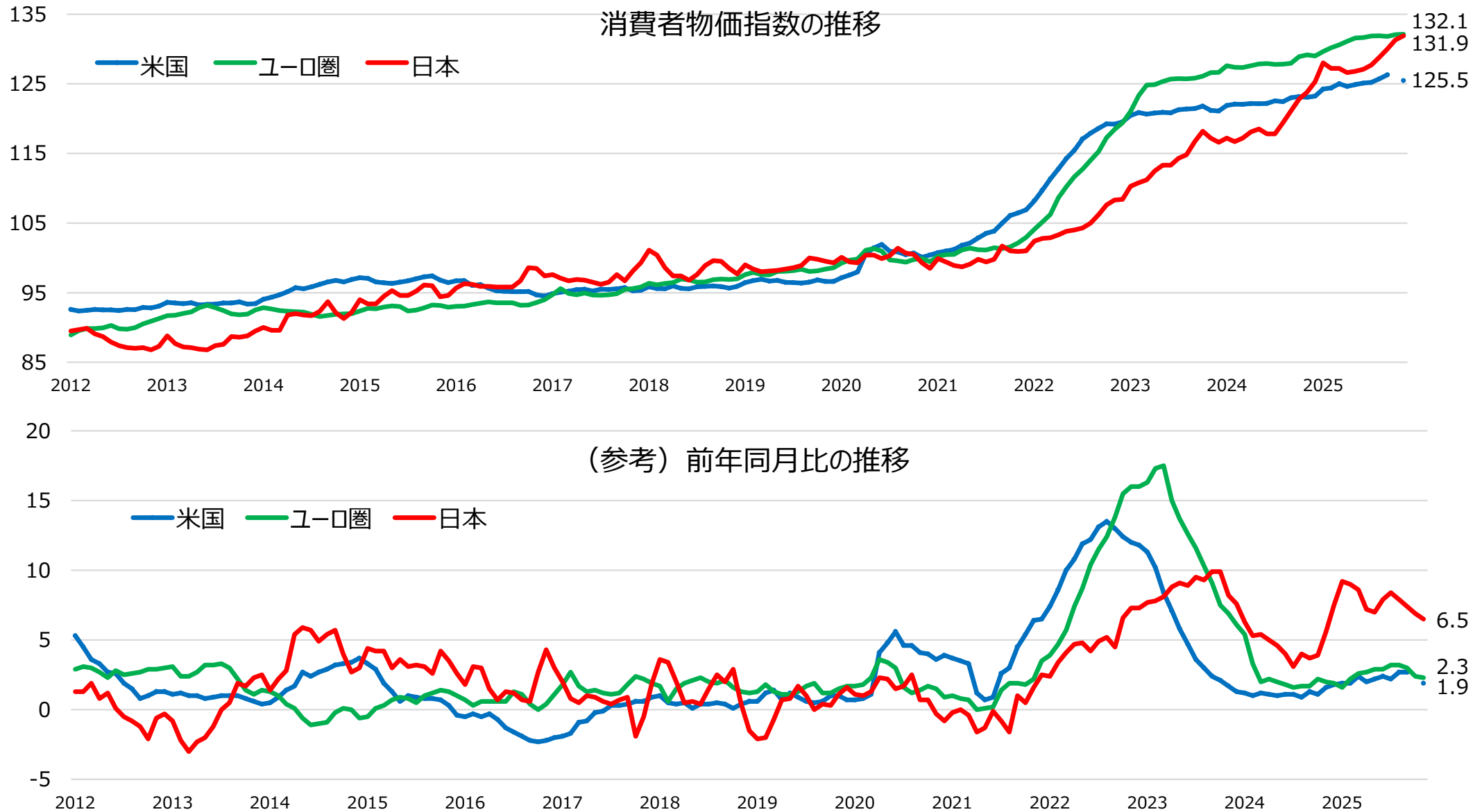
注1：生鮮食品は、生鮮魚介、生鮮野菜、生鮮果物。

注2：2014年4月及び2019年10月の上昇は主に消費税率引上げによるもの。

注3：2021年8月に基準年を2015年から2020年に変更。

食品価格の動向（諸外国との比較）

○米国、ユーロ圏においても食料の消費者物価指数は上昇（日本：131.9、ユーロ圏：132.1、米国：125.5）。



(出典) 日本：総務省「消費者物価指数」、ユーロ圏：EU「EUROSTAT」、米国：米国労働省「LABSTAT」より作成

注1：酒類・外食を除く。

注2：ユーロ圏は時点当時、通貨としてユーロを採用しているEU加盟国。

注3：米国のデータについては2025年10月分が未公表のため、不連続のグラフとなっている。

注4：日本の2014年4月及び2019年10月の上昇は主に消費税率引上げによるもの。

注5：日本は2021年8月に基準年を2015年から2020年に変更。各国の出典の基準年はEUが2015年、米国が1982-84年であり、本資料の数値は農林水産省にて2020年を基準年として換算したもの。